別紙２

基　本　調　査　票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日：　令和　8　年　6　月　22　日

設置・運営主体 設置主体	社会福祉法人　うぐす拓育会		
経営主体	社会福祉法人　うぐす拓育会		
事業所名 （施設名）	うぐす保育園日進	種別	保育所
所在地	〒　３３１－０８２３ 埼玉県さいたま市北区日進町２－１７４６－３		
電　話	０４８－６６１－０８８０		
FAX	０４８－６６１－０８８５		
Email	info@ugusu.me		
ＵＲＬ	https://ugusu.me/		
施設長氏名	荒井　由希		
調査対応担当者	荒井　由希　（所属、職名：うぐす保育園日進、園長　）		
利用定員	60 名	開設年	平成　30　年　4　月　1　日

理念・基本方針

保育理念
『小さな新芽の子どもたちに、たくさんの大きな花を咲かせてもらいたい』
一人ひとりの個性を尊重し、一人ひとりの子どもたちに合った保育を行っています。
子どもたち、保護者、保育者との信頼関係を築き、心地よく生活を送れる環境作りを大切にし、共に成長できる保育園作りを目指しています。
保育方針
みんなで仲良く元気よく：まわりの人や物に対する優しさと仲間を大切にする気持ちを育みます。
のびのびと育み：一人ひとりに寄り添い個々の発達に合わせ伸びる力を大切にします。
リズムの整った生活を：健康で健やかな身体を作ります。

開所時間 （通所施設のみ）	平日：７：３０～１９：３０ 土曜：７：３０～１８：３０

【利用者の状況に関する事項】

〇保育所の場合（通常保育）

	定　員	利用児童数	クラス数	１クラスあたり 平均児童数	１クラスあたり 平均保育士数
０歳児	8	8	1		3.5
１歳児	10	10	1		3
２歳児	10	10	1		2.5
３歳児	10	10	1		1
４歳児	11	10	1		1
５歳児	11	10	1		1
計	60	58	6	―	―

（注）１クラスあたり平均児童数は２クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

〇保育所の場合

常勤職員数	12 人		
うち	保育士	10 人	保健師・看護師	1 人
うち	栄養士・調理員	委託 人	その他（ 園長 ）	1 人
非常勤職員数	11 人	（常勤換算 4.4 人）	
うち	保育士	7 人	（常勤換算 3.6 人）
うち	保健師・看護師	3 人	（常勤換算 0 人）
うち	栄養士・調理員	委託 人	（常勤換算 0 人）
うち	その他（ 保育士等の配置特例 ）	1 人	（常勤換算 0.8 人）

（注）常勤換算計算式　非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。

（２）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 6 人	非常勤： 2 人
	退職	常勤： 0 人	非常勤： 1 人
（３）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		26.1 歳 （ 25.8 歳）	
（４）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		2.8 年 （ 2.3 年）	

（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。

【本来事業に併設して行っている事業】

（保育所の場合）

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	－
延長保育	○	250円/30分
休日保育		
障害児保育		－
一時保育		
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業（病後児保育）		
アレルギー等対応給食	○	－
その他（事業名： 医療的ケア児の受入れ ）	○	－
（注）実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。		

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・令和 8 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

1 人

・ボランティアの業務

保育士養成校のインターンシップとしての受入れ。 子どもの身の回りの援助やそれに付帯する業務。

【実習生の受け入れ】

・令和 7 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 4 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和５６年）に基づいて記入。

○保育所の場合

（１）建物面積 （保育所分）	236.94 ㎡	
	児童１人あたり	3.949 ㎡（計算式：建物延べ床面積合計÷定員）
（２）園庭面積	133.56 ㎡	
	児童１人あたり	2.226 ㎡（計算式：園庭面積合計÷定員）
（３）耐火・耐震構造	耐火	☑ １．はい ☐ ２．いいえ
	耐震	☑ １．はい ☐ ２．いいえ
（４）建築（含大改築）年 平成 31 年		

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

保護者参加型の行事ごとに終了後、アンケートのお願いをしている。
職員室を常に開放し、事業者・保護者や利用者ともに声掛けを掛けやすく、意見を取り入れやすい環境づくりを行っている。
保育士が保護者と日々の送迎時などに会話を重ねる事で、意見や要望を伝えやすい環境づくりを行っている。
事業所の電話番号やHPなどを保護者に伝える事で、意見や要望を伝える様々な方法がある事を伝える。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

〇雨が降っていない日は、園庭や散歩に積極的に出て、自然と身体を動かせるよう工夫をしている。立地は、日進駅から近く、園舎2階からは駅の建物も見える位置にあり、公園も沢山ある。その為、子どもたちと会話ができるクラスになると、前日にどの公園に行きたいかを話し合い、安全に行く事ができるよう取り組んでいる。

〇正課体育指導員によるカリキュラムの組まれた正課体育を０～２歳児は週１回、３～５歳児は週２回実施する事で、心身の健康へ繋げる取り組みを行っている。

〇姉妹園のうぐす保育園大成（小規模保育所）とは、土曜共同保育や大きな行事（運動会・発表会）を一緒に行っている。普段一緒に過ごす子どもたちや先生とは違う刺激があり、そこから子どもたちの発達に繋げられるよう工夫を行っている。

〇近隣のスイミングスクールに４～５歳児が週1回通っている。階級別にコーチがつく為、園児の発達に合わせて丁寧な指導を行ってもらっている。

〇英語講師が来園し、３～５歳児に月２回の英会話を行っている。音楽やカード等、様々な教材を利用した指導を行ってもらっている。

〇医療的ケアが必要な子どもの受入れをしている為、看護師が常駐しており、怪我や病気の対応も保育士と共に看護師も行っている。

【第三者評価の受審状況】

・受審回数（前回の受審時期）

0　回　（平成　　年度）